



新

G3 vol.155

武内明子
空のプール 2023年
アクリル、水彩塗料、パステル、オイルパステル、木製パネル

新収蔵作品展

同時開催：祝「明後日朝顔プロジェクト 全国会議 in 熊本」関連小展示

2024年
5月30日(木)ー8月4日(日)

会場：
熊本市現代美術館 G3
井手宣通記念ギャラリー

入場
無料

主催：
熊本市現代美術館
(熊本市・公益財団法人熊本市美術文化振興財団)

収



New Acquisition 2021ー2023

瀧下和之
鬼フィギュアDX(青鬼、黄鬼、黒鬼、緑鬼、赤鬼) 2018年
ソフトビニールに着色、重し(石膏)

<https://www.camk.jp>

熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto

〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F

ひびのこづえ
ROOT:根 2021年一
パフォーマンス
photo上原勇



すべて熊本市現代美術館蔵



小材啓治 ふるさとの詩(古墳) 2011年 油彩、キャンバス



野見山暁治 どこに居る 2014年 油彩、キャンバス



秀島由己男 蝶(歌画集「蝶紋」) 1977年 メソチント、紙、雁皮紙貼



中村賢次 野焼きー阿蘇ー 2022年 紙本彩色、パネル

新収蔵作品展

2024年
5月30日(木)ー8月4日(日)

出品作家(50音順)

梅本 妙子

小材 啓治

瀧下 和之

武内 明子

中村 賢次

野見山暁治

ひびのこづえ

秀島由己男

瀧田 安子

森山 裕之

New Acquisition 2021ー2023

熊本市現代美術館では、新収蔵作品展を開催します。2021~2023年度に収集した作品から抜粋してご紹介します。

これまで所蔵してきた熊本の作家として、梅本妙子、瀧田安子、秀島由己男、森山裕之の小品を収蔵しました。瀧下和之は立体作品を収蔵しました。

さらに新しく熊本の作家として、小材啓治、中村賢次、武内明子の平面作品を収蔵しました。菊池や阿蘇や天草など、熊本の風景をイメージソースとするこれらの作品は、当館のコレクションの魅力をさらに深めるものです。

新しいジャンルとしては、ひびのこづえが主宰するパフォーマンス「ROOT:根」を、関連資料を含めて収蔵しました。パフォーマンスを構成する主な要素は、「場所」「観客」「パフォーマー」が挙げられます。3つの要素は各公演で変化し続けるため、全く同じ公演はありません。公演はこれからも続いていきます。収蔵館として、回を重ねて作品が育っていく様子を見つめ続ける役割を担うこととなりました。

現代ならではの立体表現や、油彩画、日本画からパフォーマンスまで多岐にわたる表現を通じて、作家が発するメッセージや、ものの見方、その感性と出会う時間をお楽しみいただけますと幸いです。

また、日比野克彦によるアートプロジェクト「明後日朝顔プロジェクト」の重要イベント「明後日朝顔全国会議」が熊本で開催されるのを記念し、日比野の代表作や《大種象眼》(2007)ほか明後日朝顔関連作品をコーナー展示いたします。



デザイン:日比野克彦、制作:白木良明 大種象眼 2007年 鉄、金糸、銀糸(特別出品)

関連イベント

ギャラリーツアー 日時:6月2日(日) 14:00ー14:30
展覧会担当学芸員と一緒に展覧会をめぐるツアーです。参加無料 展覧会場内

アーティストトーク 日時:7月27日(土) 14:00ー15:00
出品作家の瀧下和之さんによるトークです。参加無料 展覧会場内(予定)

特別出品:日比野克彦 《GRAND PIANO》(1984)、《大種象眼》(2007)ほか。
安本 亀八 《相撲生人形》(1890)より野見宿禰頭部、《三歳女兒 利子像》(1920ー30頃)。

熊本市現代美術館

Contemporary Art Museum, Kumamoto
〒860-0845 熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F
※美術館専用の駐車場はございません。「びぶれす熊日会館」駐車場(有料)や周辺のコインパーキングをご利用ください。
※当館は交通アクセスのよい熊本市街地中心部にありますので、できるだけ公共機関をご利用ください。

Design: Kiyotaka Yoshimoto